



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年11月9日

上場会社名 中道リース株式会社

上場取引所 札

コード番号 8594 URL <https://www.nakamichi-leasing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 関 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営主計室長 (氏名) 遠藤 龍二

TEL 011-280-2266

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年12月期第3四半期の業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	29,451	4.6	568	21.8	638	16.2	428	17.8
2020年12月期第3四半期	30,876	4.8	726	5.6	761	5.8	520	8.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	57.69	
2020年12月期第3四半期	70.35	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	131,699	8,753	6.6
2020年12月期	124,910	8,355	6.7

(参考)自己資本 2021年12月期第3四半期 8,753百万円 2020年12月期 8,355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期				7.00	7.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)				6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	3.2	630	8.4	670	9.4	430	9.8	58.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	8,679,800 株	2020年12月期	8,679,800 株
2021年12月期3Q	1,262,599 株	2020年12月期	1,274,199 株
2021年12月期3Q	7,411,621 株	2020年12月期3Q	7,398,410 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの変異株による感染拡大により社会経済活動が大きく抑制されましたが、ワクチン接種の進捗等により感染者数が減少し、2021年9月30日には一部条件付で緊急事態宣言が全面解除となり、行動制限の緩和に向かい状況は改善しております。しかしながらその終息時期は未だ不透明で、先行きの予測が困難な状況が続いております。

このような状況の中、当社は、営業部門におきましては、例年期初に実施する人事異動・組織変更を凍結し、コロナ禍においても営業資産の増強、営業目標の完全達成を目指しスタートしました。その結果、当第3四半期累計期間における新規受注高は、34,115百万円（前年同四半期比17.1%増）となりました。なお、東北地方で唯一拠点の無かった秋田県への営業展開強化のため、4月1日付で秋田支店を開設しております。

当第3四半期累計期間の売上高は、前期実行した債権の証券化により資産の一部を譲渡したためリース売上高及び割賦売上高が減少し29,451百万円（同4.6%減）、売上高の減少及び人件費の増加等により、営業利益は568百万円（同21.8%減）、経常利益は638百万円（同16.2%減）、四半期純利益は428百万円（同17.8%減）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

[リース・割賦・営業貸付]

当セグメントの新規受注高は30,885百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業資産残高は97,254百万円（前期末比5.3%増）となりました。売上高は、前期実行した債権の証券化により資産の一部を譲渡したためリース売上高及び割賦売上高が減少し26,672百万円（前年同四半期比5.5%減）、セグメント利益は、売上高の減少及び人件費の増加等により228百万円（同40.7%減）となりました。

[不動産賃貸]

当セグメントの新規受注高は3,220百万円（前年同四半期比752.5%増）、営業資産残高は17,133百万円（前期末比24.0%増）となりました。不動産賃貸料収入の増加により売上高は2,756百万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益は816百万円（同0.3%増）となりました。

[その他]

当セグメントの新規受注高は10百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業資産残高は83百万円（前期末比3.8%増）となりました。売上高は22百万円（前年同四半期比16.4%減）、セグメント利益は19百万円（同0.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前期末比6,788百万円増加し131,699百万円となりました。これは主に割賦債権、リース投資資産及び賃貸資産の増加によるものです。

負債合計は、前期末比6,390百万円増加し122,946百万円となりました。これは主に長期借入金及び債権流動化に伴う長期支払債務の増加によるものです。

純資産合計は、前期末比398百万円増加し8,753百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期の業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました数値からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,062,865	5,728,265
受取手形	726	380
割賦債権	20,900,047	23,336,563
リース債権及びリース投資資産	69,733,551	72,592,693
営業貸付金	198,122	216,092
その他の営業貸付債権	1,895,819	1,628,168
賃貸料等未収入金	2,312,461	3,364,276
未収還付法人税等	—	59,484
その他の流動資産	754,241	1,012,514
貸倒引当金	△518,630	△743,108
流動資産合計	104,339,202	107,195,327
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	14,123,873	17,406,983
社用資産	55,954	57,924
有形固定資産合計	14,179,827	17,464,907
無形固定資産	79,604	73,337
投資その他の資産		
その他の投資	6,281,527	6,900,540
貸倒引当金	△22,106	△16,821
投資その他の資産合計	6,259,421	6,883,719
固定資産合計	20,518,852	24,421,963
繰延資産	52,299	81,562
資産合計	124,910,353	131,698,852
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,081,401	444,619
買掛金	3,854,869	5,003,335
短期借入金	2,570,000	3,770,000
1年内返済予定の長期借入金	30,600,884	31,452,411
1年内償還予定の社債	4,130,000	2,070,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	223,647	225,621
未払法人税等	621,117	—
割賦未実現利益	735,123	813,889
役員賞与引当金	45,000	—
賞与引当金	98,623	92,258
その他の流動負債	2,255,733	2,399,382
流動負債合計	46,216,397	46,271,515

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
固定負債		
社債	2,770,000	5,438,600
長期借入金	57,215,316	58,441,465
債権流動化に伴う長期支払債務	667,439	2,896,482
退職給付引当金	67,688	71,728
受取保証金	5,844,356	6,199,409
資産除去債務	860,244	973,526
その他の固定負債	2,914,180	2,652,977
固定負債合計	70,339,224	76,674,187
負債合計	116,555,620	122,945,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	4,015,854	4,391,628
自己株式	△218,624	△217,155
株主資本合計	8,232,090	8,609,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122,642	143,818
評価・換算差額等合計	122,642	143,818
純資産合計	8,354,732	8,753,150
負債純資産合計	124,910,353	131,698,852

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	30,875,781	29,450,558
売上原価	28,280,209	26,971,474
売上総利益	2,595,572	2,479,084
販売費及び一般管理費	1,869,118	1,910,816
営業利益	726,454	568,269
営業外収益		
受取利息	241	236
受取配当金	15,611	14,900
投資事業組合運用益	6,146	7,765
匿名組合投資利益	35,082	70,906
償却債権取立益	312	210
その他の営業外収益	514	493
営業外収益合計	57,905	94,509
営業外費用		
支払利息	18,755	21,696
支払手数料	2,128	2,166
その他の営業外費用	2,057	677
営業外費用合計	22,940	24,539
経常利益	761,419	638,239
特別利益		
投資有価証券売却益	11,416	-
特別利益合計	11,416	-
特別損失		
投資有価証券評価損	3,985	785
固定資産除売却損	1,171	12,348
特別損失合計	5,156	13,133
税引前四半期純利益	767,679	625,105
法人税、住民税及び事業税	671,249	319,130
法人税等調整額	△424,042	△121,638
法人税等合計	247,207	197,493
四半期純利益	520,472	427,613

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,214,114	2,635,765	30,849,879	25,901	30,875,781	—	30,875,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	28,214,114	2,635,765	30,849,879	25,901	30,875,781	—	30,875,781
セグメント利益	384,750	813,208	1,197,958	19,046	1,217,004	△490,550	726,454

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△490,550千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,672,488	2,756,410	29,428,898	21,660	29,450,558	—	29,450,558
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	26,672,488	2,756,410	29,428,898	21,660	29,450,558	—	29,450,558
セグメント利益	228,024	816,045	1,044,069	19,210	1,063,279	△495,011	568,269

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△495,011千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度の決算短信の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。